

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	情報スペシャリスト学科	夜・通信	389 時間	240 時間	
	情報システム学科	夜・通信	504 時間	160 時間	
	ゲームクリエイター学科	夜・通信	435 時間	240 時間	
	ゲームプログラマー学科	夜・通信	341 時間	160 時間	
	データマーケター学科	夜・通信	262 時間	160 時間	
	ネット・動画クリエイター学科	夜・通信	362 時間	160 時間	
	CGデザイン学科	夜・通信	238 時間	160 時間	
商業実務専門課程	医療福祉事務学科	夜・通信	252 時間	160 時間	
	診療情報管理士学科	夜・通信	332 時間	240 時間	
	ホテル・ブライダル学科	夜・通信	280 時間	160 時間	
	経営アシスト学科	夜・通信	234 時間	160 時間	
	公務員学科	夜・通信	15 時間	160 時間	※
	公務員速修学科	夜・通信	15 時間	80 時間	※
教育・社会福祉専門課程	保育学科	夜・通信	265 時間	240 時間	

(備考)

下記のコースについては、2020年度生より募集停止。

保育学科2年制コース(2021年度より在籍者はいない)

保育学科2年制コースの募集停止に伴い、保育学科3年制コースは名称を保育学科とする。

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web 上にて公開

<https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--7.pdf>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名

(困難である理由)

公務員学科・公務員速修学科は、公務員試験の合格を目標とするカリキュラム構成となっている。そのため授業科目を教えていくに当たって、多くは公務員の実務経験を必要とするものとは性質上異なる。高校等の現場での授業経験のある者や他校での授業経験のある者等による授業を行なうことが目標を実現するに当たって効果的であると考え。よって実務経験を有する教員による授業科目を配置することは困難である。

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

Web 上にて公開
<https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e04--6.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	司法書士	2020年7月 22日～2023 年7月21日	寄附行為の改定、理 事の任命、動産・不 動産の登記等に係 る法規手続き関連
非常勤	弁護士	2019年7月 22日～2022 年7月21日	対企業、対学生、対 保護者、対教職員と のコンプライアンス 関連
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/about/info/syllabus/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 前期・後期に実施する2回の期末試験、单元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、單元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p> <p>また、出欠席については、科目毎に80%以上の出席を必要とする。</p> <p>S・A・B・C・Dの成績評価とともにGPAを算出し、各学科の下位1/4が明確になるように設定している。</p> <p>GPA算出計算式</p> $\frac{4.0 \times S \text{の単位数} + 3.0 \times A \text{の単位数} + 2.0 \times B \text{の単位数} + 1.0 \times C \text{の単位数} + 0 \times D \text{の単位数}}{\text{総履修科目単位数 (「不可」の単位数を含む)}}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。</p> <p>また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。</p> <p>卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf</p> <p>3つのポリシー</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/about/education/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
収支計算書又は損益計算書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
財産目録	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
事業報告書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
監事による監査報告（書）	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報スペシャリスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,634 単位時間/単位	1,382 単位時間 /単位	814 単位時間 /単位	648 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,844 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
75人		142人	0人	4人	3人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。

卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
38人 (100%)	0人 (0%)	36人 (94.7%)	2人 (5.3%)
(主な就職、業界等) (株)ラック、Sansan(株)、(株)テラスカイ、アララ(株)、JTP(株)、セブテーニグループ(株)FLINTERS、パイプドHD(株)、セリオ(株)、三井E&Sシステム技研(株)、(株)システムズナカシマ、(株)トスコ、OEC(株)、ピープルソフトウェア(株)、(株)岡山トヨタシステムサービス、(株)システムエンタープライズ、(株)ソフィア、(株)アルク、東和ハイシステム(株)、エクシードシステム(株)、(株)クロスパワー、(株)テクノデジタル、(株)タイレルシステムズ、サービス&セキュリティ(株)、ジェイエムテクノロジー(株)、(株)ティファナ・ドットコム、東京製鐵(株)、小松開発工業(株) 他			
(就職指導内容) 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
(主な学修成果(資格・検定等))			
基本情報技術者試験	38名受験	合格者	18名
情報処理技術者能力認定試験2級	38名受験	合格者	31名
C言語プログラミング能力認定試験2級	38名受験	合格者	29名
Javaプログラミング能力認定試験2級	38名受験	合格者	32名
(令和3年度卒業生に関する情報)			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
138人	6人	4.3%
(中途退学の主な理由) 健康上の理由、進路変更のため 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,711 単位時間/単位	957 単位時間 /単位	1,319 単位時間 /単位	1,357 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,633 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	140人	0人	5人	3人	8人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
60人 (100%)	0人 (0%)	58人 (96.7%)	2人 (3.3%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>（株）ミライト、（株）湯山製作所、TISソリューションリンク（株）、ピープルソフトウェア（株）、総合警備保障（株）、（株）ハーバー・ソフトウェア、トリツ機工（株）、（株）テクノプロ、（株）ダイレクトウェイヴ、（株）システムエンタープライズ、エムテック（株）、（株）SMSデータテック、（株）ソフィア、（株）アルク、（株）プロビズモ、ヒルタ工業（株）、（株）オーユーシステム、（株）マーズ、（株）ジェイテック、アイイーファイヴ（株）、サービス&セキュリティ（株）、（株）ティファナ・ドットコム、（株）アウトソーシングテクノロジー、（株）リブゲート、（株）アスパーク、日本データスキル（株）、（株）シンカテクノロジー、（株）オカカン、フルタニ産業（株）、神戸ウェーブ（株）、ビートテック（株）、光菱電機（株）、日本NCRサービス（株）、（株）中原三法堂、（株）日本テクノス、（株）ワールドインテック 他</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td>23名受験</td> <td>合格者</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者能力認定試験2級</td> <td>30名受験</td> <td>合格者</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>C言語プログラミング能力認定試験2級</td> <td>60名受験</td> <td>合格者</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>Javaプログラミング能力認定試験2級</td> <td>38名受験</td> <td>合格者</td> <td>15名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和3年度卒業生に関する情報）</p>				基本情報技術者試験	23名受験	合格者	13名	情報処理技術者能力認定試験2級	30名受験	合格者	16名	C言語プログラミング能力認定試験2級	60名受験	合格者	29名	Javaプログラミング能力認定試験2級	38名受験	合格者	15名
基本情報技術者試験	23名受験	合格者	13名																
情報処理技術者能力認定試験2級	30名受験	合格者	16名																
C言語プログラミング能力認定試験2級	60名受験	合格者	29名																
Javaプログラミング能力認定試験2級	38名受験	合格者	15名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
127人	6人	4.7%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更のため 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,651 単位時間/単位	1,348 単位時間 /単位	437 単位時間 /単位	1,569 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,354 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		149人	0人	4人	8人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
56人 (100%)	0人 (0%)	51人 (91.1%)	5人 (8.9%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>【ゲーム関連】（株）コロブラ、（株）Live2D、フォーザウィン（株）、（株）サクセス、（株）CI、（株）ソニックパワード、（株）ヴァンガード、（株）オートクチュール、（株）トーセ、（株）デジタルハーツ 他</p> <p>【ソフトウェア開発】（株）アテック、（株）アルプス技研、映クラ（株）、（株）エスピーエス、エムテック（株）、カシスコミュニケーション（株）、（株）コーワメックス、（株）ダイレクトウェイヴ、TISソリューションリンク（株）、（株）テクノプロ、（株）テックス、東京製鐵（株）、（株）トラストテック、（株）トラストネットワーク、ナビオコンピュータ（株）、（株）西日本システムサービス、日本企画（株）、（株）日本プレースメントセンター、日本ラッド（株）、（株）ビジネスコム、（株）ベネッセインフォシエル、（株）ベルティス 他</p> <p>※ゲームクリエイター学科、ゲームプログラマー学科共通の実績</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>Javaプログラミング能力認定試験2級</td> <td>58名受験</td> <td>合格者</td> <td>44名</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者能力認定試験2級</td> <td>28名受験</td> <td>合格者</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td>40名受験</td> <td>合格者</td> <td>10名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和3年度卒業生に関する情報）</p>				Javaプログラミング能力認定試験2級	58名受験	合格者	44名	情報処理技術者能力認定試験2級	28名受験	合格者	13名	基本情報技術者試験	40名受験	合格者	10名
Javaプログラミング能力認定試験2級	58名受験	合格者	44名												
情報処理技術者能力認定試験2級	28名受験	合格者	13名												
基本情報技術者試験	40名受験	合格者	10名												
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
166人	9人	5.4%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、進路変更のため 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームプログラマー学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,769 単位時間/単位	889 単位時間 /単位	286 単位時間 /単位	804 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,979 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		17人	0人	4人	8人	12人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
8人 (100%)	1人 (12.5%)	7人 (87.5%)	0人 (0%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>【ゲーム関連】（株）コロブラ、（株）Live2D、フォーザウィン（株）、（株）サクセス、（株）CI、（株）ソニックパワード、（株）ヴァンガード、（株）オートチュール、（株）トーセ、（株）デジタルハーツ 他</p> <p>【ソフトウェア開発】（株）アテック、（株）アルプス技研、映クラ（株）、（株）エスピーエス、エムテック（株）、カシスコミュニケーション（株）、（株）コーワメックス、（株）ダイレクトウェイヴ、TISソリューションリンク（株）、（株）テクノプロ、（株）テックス、東京製鐵（株）、（株）トラストテック、（株）トラストネットワーク、ナビオコンピュータ（株）、（株）西日本システムサービス、日本企画（株）、（株）日本プレースメントセンター、日本ラッド（株）、（株）ビジネスコム、（株）ベネッセインフォシエル、（株）ベルティス 他</p> <p>※ゲームクリエイター学科、ゲームプログラマー学科共通の実績</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>Javaプログラミング能力認定試験2級</td> <td>7名受験</td> <td>合格者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者能力認定試験2級</td> <td>8名受験</td> <td>合格者</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td>1名受験</td> <td>合格者</td> <td>1名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和3年度卒業生に関する情報）</p>				Javaプログラミング能力認定試験2級	7名受験	合格者	3名	情報処理技術者能力認定試験2級	8名受験	合格者	1名	基本情報技術者試験	1名受験	合格者	1名
Javaプログラミング能力認定試験2級	7名受験	合格者	3名												
情報処理技術者能力認定試験2級	8名受験	合格者	1名												
基本情報技術者試験	1名受験	合格者	1名												
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24人	0人	0.0%
<p>（中途退学の主な理由）</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	データマーケター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,754 単位時間/単位	1,061 単位時間 /単位	453 単位時間 /単位	450 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,964 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	42人	0人	2人	2人	4人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ネット・動画 クリエイター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間／単位	542 単位時間 ／単位	217 単位時間 ／単位	1,151 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位
			1,910 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		92人	1人	2人	5人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24人 (100%)	0人 (0%)	19人 (79.2%)	5人 (20.8%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：（株）TBS アクト、トータルビジョン関西（株）、OHK エンタープライズ、玉島テレビ（株）、（株）ボックス、（株）システムタイズ、萩原（株）、小松印刷（株）、（株）サンアド、（株）プレコハウス、サンコー印刷（株）、（株）マグリット等</p> <p>業界：放送、映像配信、番組制作、Web デザイナー、フロントエンドエンジニア、グラフィックデザイン、EC サイト管理 等</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート 24名受験 合格者 13名</p> <p>Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート 24名受験 合格者 13名</p> <p>文部科学省後援 色彩検定 3 級 24名受験 合格者 14名</p> <p>Web クリエイター能力認定試験エキスパート 24名受験 合格者 14名</p> <p style="text-align: right;">（令和3年度卒業生に関する情報）</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
73人	7人	9.6%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>学力不振、進路変更のため 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	CGデザイン学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,726 単位時間/単位	592 単位時間 /単位	165 単位時間 /単位	1,179 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,936 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		73人	0人	2人	4人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29人 (100%)	0人 (0%)	27人 (93.1%)	2人 (6.9%)
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>(株) アイディーエイ、(株) iプランニング KOHWA、(株) アスコン、アッシモフォトオフィス、(株) アドボックソフォトグラフィ、(株) アルファ、(株) イタミアート、(株) OHK エンタープライズ、(株) オフィスブルーフ、協同精版印刷(株)、(株) 協同プレス、クラブン(株)、研精堂印刷(株)、(株) 岡文館印刷所、(株) コーセイカン、山陽印刷(株)、(株) シェルパ、(株) シセイ堂デザイン、ジャパングリエイト(株)、(株) ジャム・デザイン、シンコー印刷(株)、(株) チクパ装飾社、(株) 中国シール印刷、(株) ナイガイ、(株) 内外プロセス、(有) ニッティ・グリッティ、(株) ブックス、(株) マルシン広告社、(株) みつ印刷、(株) ユナイテッドラウンジ、ワシユウ印刷(株) 他</p>			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <p>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート 29名受験 合格者 23名 Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート 29名受験 合格者 20名 文部科学省後援 色彩検定 2 級 29名受験 合格者 13名 (令和3年度卒業生に関する情報)</p>			
<p>（備考）（任意記載事項）</p>			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
65人	1人	1.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>家庭の事業のため</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	医療福祉事務学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,741 単位時間/単位	343 単位時間 /単位	1,533 単位時間 /単位	136 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,012 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		126人	0人	5人	2人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
68人 (100%)	0人 (0%)	67人 (98.5%)	1人 (1.5%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>岡山大学病院、岡山済生会外来センター病院、心臓病センター榊原病院、岡山旭東病院、岡山西大寺病院、岡村一心堂病院、竜操整形外科病院、倉敷成人病センター、倉敷中央病院、倉敷平成病院、水島中央病院、プライムホスピタル玉島、渡辺胃腸科外科病院、笠岡第一病院、津山中央病院、脳神経センター大田記念病院、三宅医院、岡山ハートクリニック、高島西眼科、浅桐産婦人科、（株）マスカット薬局、（株）ケイ・クリエイト、岡山ワイズ小児・矯正歯科、（株）湯山製作所、（株）東名トスメック、システムロード（株） 他</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>診療報酬請求事務能力認定試験</td> <td>68名受験</td> <td>合格者</td> <td>43名</td> </tr> <tr> <td>医療事務技能審査試験（医科）</td> <td>68名受験</td> <td>合格者</td> <td>68名</td> </tr> <tr> <td>医師事務作業補助技能認定試験</td> <td>68名受験</td> <td>合格者</td> <td>63名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和3年度卒業生に関する情報）</p>				診療報酬請求事務能力認定試験	68名受験	合格者	43名	医療事務技能審査試験（医科）	68名受験	合格者	68名	医師事務作業補助技能認定試験	68名受験	合格者	63名
診療報酬請求事務能力認定試験	68名受験	合格者	43名												
医療事務技能審査試験（医科）	68名受験	合格者	68名												
医師事務作業補助技能認定試験	68名受験	合格者	63名												
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
134人	7人	5.2%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>学力不振、進路変更のため 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	診療情報管理士学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,552 単位時間/単位	992 単位時間 /単位	1,630 単位時間 /単位	140 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,762 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		57人	0人	3人	1人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29人 (100%)	0人 (0%)	29人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 【県外病院】医誠会病院、大阪府済生会茨木病院、北里大学病院、興生総合病院、鳥取県立厚生病院、鳥取大学医学部附属病院、福山第一病院、箕面市立病院 他【県内病院】岡山医療センター、岡山大学病院、笠岡第一病院、倉敷スイトホスピタル、倉敷成人病センター、倉敷中央病院、倉敷中央病院リバーサイド、近藤病院、心臓病センター、柳原病院、平病院、高梁中央病院、津山中央病院、まび記念病院、水島中央病院 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本病院会認定 診療情報管理士認定試験 29名受験 合格者 22名 日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験 29名受験 合格者 24名 日本医療教育財団 医療事務技能審査試験 29名受験 合格者 29名 日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験 29名受験 合格者 29名 がん登録実務初級者認定試験 29名受験 合格者 29名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69人	1人	1.4%
（中途退学の主な理由） 進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	ホテル・ブライダル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,701 単位時間/単位	795 単位時間 /単位	313 単位時間 /単位	803 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,911 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		55人	0人	3人	3人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44人 (100%)	0人 (0%)	42人 (95.5%)	2人 (4.5%)
（主な就職、業界等） 【ブライダル業界】愛グループ（株）日本セレモニー、（株）エスクリ、（株）エターナルガーデン、（株）サムシングフォー、（株）平安、翠宝商事（株）、倉敷セレスト教会クオーレ、（株）ベルモニー、マリエ・やしろ（株）、森の邸宅 彩音、ユウベル（株）、ラヴィマーナ神戸、ワタベウェディング（株） 他【ホテル業界】（株）ミリアルリゾートホテルズ、（株）星野リゾート、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル、グランドニッコー東京台場、シェラトングランドホテル広島、グランドプリンスホテル広島、ホテルグランヴィア岡山、ANAクラウンプラザホテル岡山、（株）パークフロントホテル、ホテルラ・スイート神戸ハーバーランド、倉敷国際ホテル 他 【その他】（株）Pacific Diner Service、（株）天満屋、サマンサタバサ、ジュエリーKANSA、4℃ 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） WBW 認定ウェディング・スペシャリスト 44名受験 合格者 44名 WBJ 認定ウェディングプランナー 44名受験 合格者 44名 WBJ 認定ドレスコーディネーター 44名受験 合格者 44名 ブライダルコーディネート技能検定 37名受験 合格者 15名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69人	2人	2.9%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	経営アシスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,708 単位時間/単位	947 単位時間 /単位	940 単位時間 /単位	400 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,287 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		48人	0人	2人	3人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46人 (100%)	0人 (0%)	44人 (95.7%)	2人 (4.3%)
（主な就職、業界等） JR西日本フィナンシャルマネジメント（株）、（株）高知銀行、オージー技研（株）、（税）久遠、秋山伸税理士事務所、（税）創明コンサルティング・プレイン、（税）吉井財務研究所、（税）リアライズ、トヨタホーム岡山（株）、平林金属（株）、マツダパーツ（株）、（株）明治、山崎製パン（株）、（同）ユー・エス・ジェイ、（株）両備ヘルシーケア、JA晴れの国岡山、住友生命保険（相）、笠岡信用組合、備前日生信用金庫、備北信用金庫、（有）アーバンホール、アララ（株）、イオンリテール（株）、（株）いのうえ、岡山市農業協同組合、（株）グローカル、高知県農業協同組合、玉野土建（株）、広島化成（株）、福山通運（株）、（株）プロテック、（株）本宏製作所、ルートインジャパン（株）他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日商簿記検定 2級 46名受験 合格者 8名 FP技能士 2級 20名受験 合格者 8名 税務検定所得税法 2級 46名受験 合格者 42名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
72人	1人	1.4%
（中途退学の主な理由） 進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,738 単位時間/単位	1,155 単位時間 /単位	983 単位時間 /単位	68 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,206 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		61人	0人	4人	2人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	0人 (0%)	20人 (95.2%)	1人 (4.8%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 21名受験 合格者 21名 Excel表計算処理試験 21名受験 合格者 13名 ニュース時事能力検定3級 21名受験 合格者 10名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47人	2人	4.3%
（中途退学の主な理由） 進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員速修学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	810 単位時間/単位	503 単位時間 /単位	406 単位時間 /単位	30 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			939 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		14人	0人	4人	2人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	0人 (0%)	9人 (75.0%)	3人 (25.0%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 12名受験 合格者 12名 Excel表計算処理試験 12名受験 合格者 7名 ニュース時事能力検定3級 12名受験 合格者 9名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
14人	1人	7.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉 専門課程	保育学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,575 単位時間/単位	1,311 単位時間 /単位	755 単位時間 /単位	1,095 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,161 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
75人		37人	0人	6人	13人	19人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100%)	0人 (0%)	12人 (92.3%)	1人 (7.7%)
（主な就職、業界等） （福）岡北福祉会、（福）遍照会、（福）岡山愛育会、（福）弘徳学園、（株）イートンちどり保育園、（福）梅香会 ゆりかご保育園、（福）祥陽会 よしうら認定こども園、（学）大森学園 つしま幼稚園、（学）尾形学園 しらゆり幼稚園、（福）岡山千鳥福祉会、（福）P.P.P.、（福）龍昌会 龍昌保育園、（福）鳥取上小児福祉協会 天心寮、（福）いずみ福祉事業会 いずみ乙島保育園、勝央町職員、瀬戸内市職員、（学）片上学園 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士 13名受験 合格者 12名 幼稚園教諭2種 13名受験 合格者 12名 E x c e l 検定3級 13名受験 合格者 11名 社会人常識マナー検定3級 13名受験 合格者 10名 幼児体育指導者検定2級 13名受験 合格者 13名 （令和3年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
41人	3人	7.3%
（中途退学の主な理由） 健康上の理由、進路変更のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	国際 IT システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,590 単位時間/単位	936 単位時間 /単位	2,123 単位時間 /単位	160 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,219 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
90人	48人	0人	2人	3人	5人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
情報スペシャリスト学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
情報システム学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
ゲームクリエイター学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
ゲームプログラマー学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
データマーケター学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
ネット・動画クリエイター学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
CG デザイン学科	160,000 円	610,000 円	190,000 円	教育充実費
医療福祉事務学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
診療情報管理士学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
ホテル・ブライダル学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
経営アシスト学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
公務員学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
公務員速修学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
保育学科	160,000 円	590,000 円	160,000 円	教育充実費
国際 IT システム学科	100,000 円	500,000 円	170,000 円	教育充実費
修学支援 (任意記載事項)				
後期授業料免除制度 等				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/01--new.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業・業界団体等と密接かつ組織的な連携体制を確保し、学校運営に係る意見・提案等を行う学校関係者委員会 (以下「委員会」という) を岡山情報ビジネス学院内に設置している。なお、評価委員の構成において定数は 11 名 (外部委員のみ)、委員は本校と授業連携をしている企業や業界関連企業、本校の卒業生や PTA の方々で構成されている。年間で 1 回以上の会議を開催し、学校運営に関する事項 (自己点検自己評価、学生数状況、就職状況、離職状況等) について意見をいただいている。本校の自己点検自己評価を記入していただき、その評価結果をもとに教育活動、学校運営の改善に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
税理士法人創明コンサルティング・ブレイン 代表社員	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日	企業等委員
スマートスケープ株式会社 VX 事業部 開発部 部長	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日	卒業生・ 企業等委員

株式会社アドボックスフォトグラフィ 代表取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	PTA
医療法人和香会 倉敷スイートホスピタル 運営企画室室長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
岡山国際ホテル 総支配人	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社イトン イートンちどり保育園 取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
菅公学生服株式会社 総務戦略本部 本部長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社イケル 代表取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社アールアールジェイ 岡山支店 支店長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
自衛隊香川地方協力本部 東讃地区隊長	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員
株式会社 トスコ 常務取締役	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員
コーセーエンジニアリング株式会社 総務課長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/02--new.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/2019.pdf		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/
--

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		168人	163人	一人
内 訳	第Ⅰ区分	92人	98人	
	第Ⅱ区分	47人	49人	
	第Ⅲ区分	29人	16人	
家計急変による支援対象者（年間）				一人
合計（年間）				183人
（備考）				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当し

たことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、高等 専門学校（認定専攻科を含む。）及 び専門学校（修業年限が2年以下の ものに限る。）			
修業年限で卒業又は修了 できないことが確定	0人	0人	一人
修得単位数が標準単位数 の5割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他 学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に 連続して該当	0人	0人	一人
計	0人	0人	一人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡つて認定の効力を失つた者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、高等 専門学校（認定専攻科を含む。）及 び専門学校（修業年限が2年以下の ものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）
の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	一人
3月以上の停学	0人
年間計	一人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あっては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	28人	0人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	28人	0人

(備考)

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。